

【様式1-1】

中種子町 橋梁長寿命化修繕計画

平成27年2月
(平成30年1月更新)

中種子町 建設課

1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

中種子町が管理する橋梁は、平成29年度現在で34橋架設されている。

このうち、建設後50年を経過する橋梁は、全体の21%を占めており、20年後の平成49年には、50%程度に増加する。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念される。

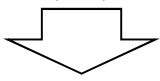
2) 目的

このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となる。

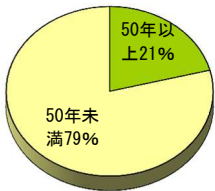
コスト削減のためには、従来の対症療法型から、“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う” 予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要がある。

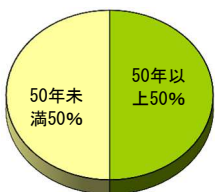
そこで本町では、将来的な財政負担の低減および道路交通安全の確保を図るために、橋梁長寿命化修繕計画を策定する。

平成29年度
7橋
(21%)



平成49年度
17橋
(50%)





2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	町道 1級	町道 2級	町道 その他	合計
全管理橋梁数	6	3	25	34
うち計画の対象橋梁数	6	3	25	34
うちこれまでの計画策定橋梁数	0	0	0	0
うち平成29年度計画策定橋梁数	6	3	25	34

長寿命化修繕計画の対象：

- ・ 緊急輸送路に位置する橋梁
- ・ 桁下に道路がある橋梁
- ・ 観光地へのアクセス道路に位置する橋梁
- ・ バス路線に位置する橋梁
- ・ 市町村間を結ぶ路線に位置する橋梁
- ・ 国道、主要地方道へのアクセス路線に位置する橋梁
- ・ 近隣に重要な施設がある橋梁

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的な方針

定期点検や日常的な維持管理によって得られた結果に基づき、橋梁の損傷を早期に発見するとともに健全度を把握する。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

パトロール車により走行面の変状について点検を行うとともに、清掃により劣化を未然に防止することにより、損傷を早期に発見し予防保全に努める。

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

中種子町が管理する橋梁の中で、架設後30年以上経過した橋梁は全体の約50%を占めているため、近い将来一斉に架替時期を迎えることが予想される。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年間とすることを目標とし、修繕及び架替えに要するコストを縮減する。

5. 今後の点検・修繕計画

1) 点検計画期間

5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかとなるよう計画期間は10年とします。なお、点検結果等を踏まえ、毎年度、計画を更新します。

2) 対策の優先順位の考え方

点検結果に基づき、効率的な維持及び修繕が図られるよう必要な対策を講じます。

優先順位の考え方

橋梁の対策は、第三者に対する安全性に著しく影響を及ぼし、緊急的に対応が必要な損傷がある橋梁を優先的に実施します。

速やかに補修を行う必要がある区分「Ⅲ」と判定した橋梁については、損傷箇所数や損傷程度を考慮し、優先的に対策を実施します。

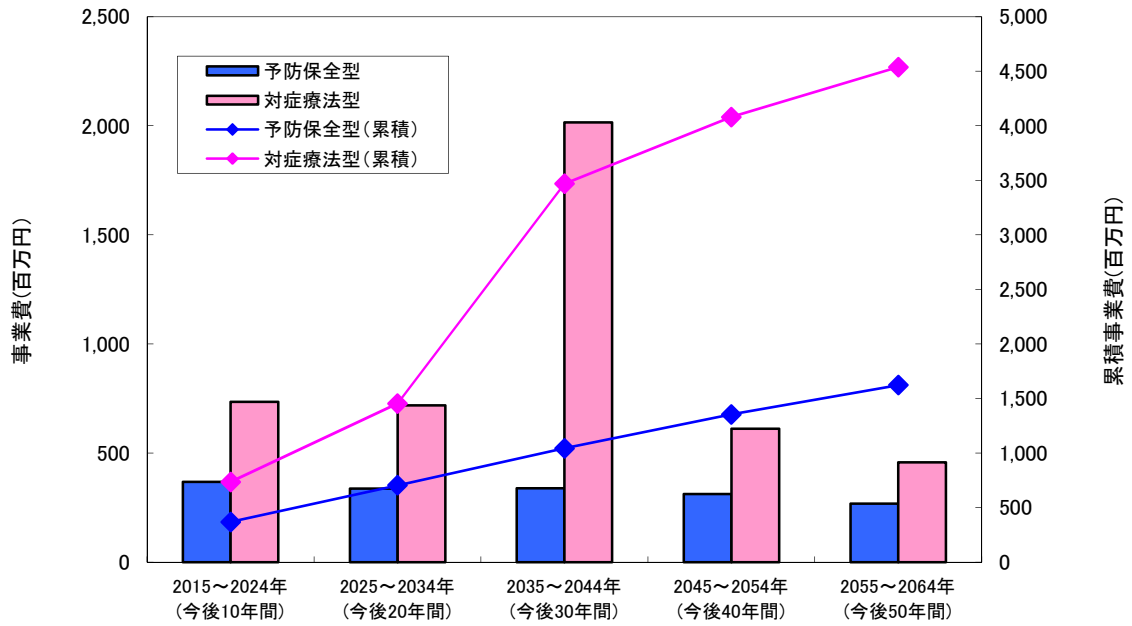
3) 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

様式1-2による

6. 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する33橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の対症療法型が45億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が16億円となり、コスト削減効果は29億円となる。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保される。



【様式1-2】

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

橋梁名	道路種別	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	点検計画：○ 修繕計画● 撤去・移管等：▲										施設毎の判定区分	講ずる処置の内容	対策費用(百万円)	
							H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36				
							2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024				
米川橋	町道	(他)熊野1号線	9.6	1957	60	H28		○	●					○				Ⅲ	表面被覆&断面修復&脱塩等	21
梶潟橋	町道	(他)梶潟2号線	8.6	1920	97	H26			▲									5	撤去	15
塩屋橋	町道	(1)坂井熊野線	11.3	1955	62	H28		○	▲					○				Ⅲ	架替え	190
屋久浦橋	町道	(1)坂井熊野線	22.8	1994	23	H26				○					○			2	支承・取替(始端側)等	22
沸川橋	町道	(1)増田1号線	13.8	1990	27	H26				○					○			1		1
向井橋	町道	(2)増田1号線	20.5	1979	38	H28		○		●				○				Ⅱ	支承・取替(始端側)等	25
瀬浦橋	町道	(他)熊野1号線	18.5	2001	16	H26				○					○			1		1
古川橋	町道	(他)畠屋久渡瀬線	11.1	2003	14	H26				○					○			1		1
柳橋	町道	(他)秋佐野線	19.4	1996	21	H29			○						○			Ⅰ		1
秋佐野橋	町道	(他)秋佐野線	6.3	1984	33	H26				○					○			1		1
新町橋	町道	(他)東目熊野線	17.0	2004	13	H26				○					○			1		1
上中田橋	町道	(2)中田原尾線	12.5	2007	10	H26				○					○			1		1
濁橋	町道	(他)大牟礼原之里線	9.9	1985	32	H29			○						○			Ⅰ		3
御新田橋	町道	(1)美座阿高磯線	10.0	1975	42	H29			○						●○			Ⅱ	高欄・取替(左側)等	3
中田橋	町道	(1)中田屋久津線	16.2	1992	25	H29			○						○	●		Ⅱ	高欄・取替(左側)等	11
屋久津橋	町道	(1)中田屋久津線	9.0	2002	15	H29			○						○		●	Ⅱ	主桁・ひび割れ修復等	1
原尾橋	町道	(他)長谷原尾線	6.4	1946	71	H29			○	●					○			Ⅲ	床版・打換え等	16
むかえ橋	町道	(2)西之山阿保線	12.6	1986	31	H29			○						●○			Ⅱ	橋台・電気防食等	10
上川橋	町道	(他)古房2号線	8.1	1970	47	H29			○	●					○			Ⅲ	床版・炭素繊維接着等	15
中山2号橋	町道	(他)水久保田平線	10.0	1976	41	H29			○						●○			Ⅱ	床版・炭素繊維接着等	15
大平陸橋	町道	(他)水久保田平線	12.5	1979	38	H29			○		●				○			Ⅱ	床版・断面修復&炭素繊維接着等	24
熊野橋	町道	(他)熊野2号線	15.9	2006	11	H26				○					○			1		1
前田浦橋	町道	(他)広ヶ野中之町線	13.5	1977	40	H29			○					●	○			Ⅱ	橋台・電気防食等	50
星原橋	町道	(他)坂元牧川線	12.0	1982	35	H29			○						○			Ⅱ	床版・断面修復等	1
奈佐田橋	町道	(他)女洲2号線	4.6	1989	28	H29			○	●					○			Ⅰ	橋台・断面修復等	8
峯下橋	町道	(他)峯下2号線	5.2	1957	60	H29			○	●					○			Ⅲ	主部材・断面修復等	8
第3溜池橋	町道	(他)古房4号線	9.5	1952	65	H26				○	●				○			5	橋脚・断面修復&炭素繊維接着等	12
平鍋橋	町道	(他)平鍋上松原線	24.0	1994	23	H29			○						○			Ⅰ		1
脇之川橋	町道	(他)脇之川線	10.7	1965	52	H29			○	●					○			Ⅲ	床版・打換え等	40
大開橋	町道	(他)広ヶ野原尾線	54.0	1989	28	H29			○						○			Ⅰ		1
中種子大橋	町道	(他)広ヶ野原尾線	117.0	1989	28	H29			○		●				○			Ⅲ	支承・取替(始端側)等	10
大平橋	町道	(他)平鍋広野線	20.0	1970	47	H29			○						○			Ⅱ	床版・橋面防水、高欄・取替等	1
郡原橋	町道	(他)郡原2号線	22.4	1997	20	H29			○						○	●		Ⅰ		7
阿保跨道橋	町道	(他)阿保線	22.0	2012	5	H29			○						○			Ⅰ		1